

わか

社団法人 京都府青少年育成協会

京都市上京区出水通小路東入丁子風呂町104-2
(京都府庁西別館 3F)
TEL 075(417)0602 FAX 075(417)0603
メールアドレス kpyda@cello.ocn.ne.jp

2012
Vol.121



も

の

京

都

新年のあいさつ

社団法人 京都府青少年育成協会

会長 津 守 俊 一



新しい年の始めにあたり、皆様にごあいさつ申し上げます。
 昨年は、東日本を襲った大災害に日本中の人々が心を痛め、そして何かをしなればという思いになった年でありました。多くの方々が義援金を寄せ、ボランティアとして現地に入り、復旧に尽力されました。が、九ヶ月以上経った現在も、ほとんど手つかずのままの集落があとにあり、その住民の方が、テレビの中で「大きな町から手をつけるので、私達のような小さな村までは、手が回らないのではありません。福島原発事故のことは、今も報道されていますが、私達の状況については、報道されることも、ボランティアの方が来てくださるのも少なくなりました。もう、私達のことには忘れられていくのでしょうか？それが辛いです。」と淡々と話していた姿に、とても大切なことを指摘されたように思いました。

昔から新聞のニュースになるかならないかの例として、「犬が人を咬んでもニュースにならないが、人が犬を咬んだら、それはニュースだ」ということが言われてきました。このたとえは、日常的に生起していることは、ニュースにならないが、異常なこと希有なことはニュースになるのだということだろうと思います。つまり、三陸海岸を始めたとする東北の方々の被災状況が日常化してくると、ニュースとしての価値が相対的に落ち、それで報道量が減るのだと想像できます。

ひるがえって、私達、青少年の健全育成に携わっている多くの方々、団体がされている行為は、どうかと考えば、これは明らかにニュースにはならない部類のものでありましょう。日常的に営まれている地道な活動は、もしその効果は何かと問われたら、事件や事故を起こさない、起きないような、人づくり社会づくりをしているということに尽きます。そして、そのような社会が実現すればするほど、私達の活動は見えにくくなり、人々からは、その存在すら意識されなくなっていくのでしよう。残念ながら、昨今の社会の状態は、連日のように青少年の非行・犯罪等の問題行動が報道されており、これらの防止に全力を傾けなければなりません。私達が本来の活動である健全な青少年を健全なままに成長させる活動を弱めるわけにはいきませんが、犯罪や非行の防止にも知恵を出し、相互に協力し合いながら、取り組みを進めなければなりません。

東日本を襲った大災害は、日本に計り知れない不幸をもたらしましたが、一筋の光明ももたらしてくれたと私は思っております。それは、冒頭にも述べましたが、今まで私達は「自分のことのみを考えて生きてきた傾向があったのですが、あの地震と津波を目の当りにして、「自分にできることはないか。」と「他人のことを心の底から考えるきっかけを与えられた」ということです。もし、この意識の転換が本物に育っていくなら、三陸の寒村のことでも忘れるはずがありませんし、社会の中で不幸や不遇にあえぐ人々のことも、見捨てるはずはありません。私は、このことに一筋の光明を期待したいと思っております。

昨年は、全国に伊達直人があらわれました。今年も、ニュースにならない伊達直人が、数え切れないほどあらわれてほしいなあと思っております。でも、ニュースにならないので、知りようがありませんが……。
 本年も、皆様方の一層の御活躍と御健康をお祈りし、青少年健全育成活動への御協力をお願い申し上げます。ごあいさつと致します。

平成二十四年一月

11月「子ども・若者育成支援強調月間」取組	P2
京都府からのお知らせ「京都府児童ポルノの規制等に関する条例」	P3
青少年健全育成成功労者等表彰	P3
第33回少年の主張京都府大会	P4
第17回「明るい家庭づくり（家庭の日）絵画展」	P5
第9回「俳句、短歌で人とのふれあいを」	P6
きょうと薬物乱用防止行動府民会議設立総会	P7
ケータイ安全教室 (in 京都市・八幡市・亀岡市・南山城村・舞鶴市)	P8
子ども議会	P8

第121号 目次



メールマガジン「わかもの京都」

メールマガジンわかもの京都 好評発行中!!
 京都から、「青少年」をキーワードに、地域、団体、行政の取組や青少年を取り巻く様々な情報をお届けします。もちろん!!京都の情報もお届けします。ぜひ御登録ください。(登録無料)

わかもの京都 検索



11月

子ども・若者育成支援強調月間 活動報告

～守ろう子どもの安心・安全高めよう子どもの人とつながる力～

11月は「子ども・若者育成支援強調月間」です。育成協会では、月間を機に改めて青少年を取り巻く環境について共に考え、「身の回りで出来ることから、健全育成の取組を進めていきたいと思います」の合言葉で、京都府内7ヶ所において、府内市町村民会議や青少年・青少年育成団体、青少年に関係する行政機関等と連携して街頭啓発活動を実施しました。



JR京都駅



阪急東向日駅・イオン向日町店



JR山科駅



コーナンJR宇治駅北店・フレンドマート



近鉄寺田駅



阪急桂駅



イオン久御山店



実施日	実施場所
11月 7日(月)	JR京都駅前広場
11月11日(金)	阪急東向日駅・イオン向日町店
11月15日(火)	JR山科駅
11月16日(水)	ホームセンターコーナンJR宇治駅北店・フレンドマート
11月18日(金)	近鉄寺田駅
11月21日(月)	阪急桂駅
11月25日(金)	イオン久御山店

共に活動した団体

- ・社会環境浄化京都ネットワーク
- ・京都ボランティア協会
- ・子どもに残せる社会をつくる会
- ・京都府更生保護女性連盟
- ・京都こども文化会館
- ・日本ボーイスカウト京都連盟
- ・ガールスカウト日本連盟京都府支部
- ・京都市地域女性連合会
- ・京都府保護司会連合会
- ・NPO法人洛西文化ネットワーク
- ・京都市少年補導委員会
- ・向日市青少年健全育成連絡協議会
- ・城陽市青少年健全育成市民会議
- ・久御山町青少年健全育成協議会
- ・宇治市青少年健全育成協議会
- ・京都府少年サポートセンター
- ・京都府警察本部桂警察署
- ・京都府教育委員会社会教育課
- ・城陽市教育委員会
- ・京都府青少年課

御協力ありがとうございました。

「誰か注意すればいいのに」
それって自分に言いたかった言葉かもしれない。

未成年者の喫煙は、大人一人ひとりが自覚し、社会全体で取り組む問題です。

JTの活動

私たちJTも全国各地で「未成年者喫煙防止協議会」の開催や「啓発キャンペーン」の実施など、地域に密着した活動に取り組んでいます。

未成年者の喫煙は法律で禁じられています。

20歳になるまで
たばこは
吸わせない。

NO!
UNDER
20

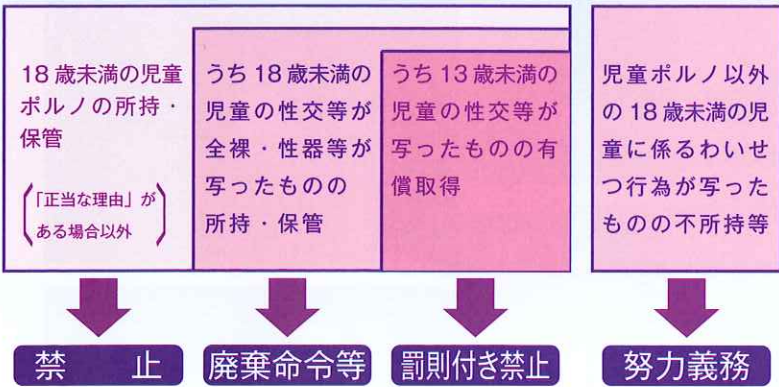
京都府からのお知らせ

児童ポルノの被害から児童を守るための条例を制定しました

★児童ポルノは子どもたちの権利を侵害するものです。
府民みんなで児童ポルノを持たない、持たせないようにしましょう！

◎規制は平成24年1月1日から（漫画やアニメは対象外）

◎条例についてのお問い合わせは京都府府民生活部青少年課まで
電話：075(414)4305 FAX：075(414)4303
メール：seisho@pref.kyoto.lg.jp



◎被害児童等に対する心の支援等に関する相談は下記まで
【相談先】京都府家庭支援総合センター電話：075-531-9900
もしくは電話：0570-064-000(全国共通ダイヤル)

◎インターネット上で児童ポルノを発見した場合、下記までご通報下さい
【通報先】インターネット・ホットラインセンター
URL:<http://www.internethotline.jp>

平成23年度 京都府青少年健全育成 功労者等表彰される



青少年の健全な育成に多大な貢献のあった個人・団体、他の模範となる活動を行った青少年や団体の功績をたたえ、平成23年12月18日(日)京都府公館レセプションホールにおいて、青少年健全育成功労者等知事表彰が行われました。

表彰を受けられた方々（敬称略・50音順）

青少年育成部門個人（26人）

稲荷 良一 亀岡市青少年育成地域活動協議会
 入江 一男 日本ボーイスカウト京都連盟
 岩崎 公一 京都・祇園祭ボランティア21
 大槻 進 京都府スポーツ少年団
 大野 博 城陽市青少年健全育成市民会議
 奥村 百代 社会環境浄化京都ネットワーク
 柿本 富美恵 下京北地区更生保護女性会
 加藤 アイ 出水地域女性会
 上島 勝廣 井手町青少年を育てる会
 栢森 良道 日本ボーイスカウト京都連盟
 川清 武 舞鶴市少年補導委員
 木村 治 (社) 働く青少年をたたえる会
 小西 彰 木津川市青少年育成委員会

角田 勝夫 宇治市青少年健全育成協議会
 高田 七重 (社) ガールスカウト日本連盟京都府支部
 西村 英樹 舞鶴市少年補導委員
 西村 由美枝 福知山市少年補導委員連絡協議会
 西山 文雄 木津川市青少年育成委員会
 長谷川 勇 向日市少年補導委員会
 波部 尚徳 ユース21京都
 平井 常夫 五条少年補導委員会
 松本 雅美 八幡市青少年育成補導委員会
 南 明男 京都府青年国際交流機構
 宮谷 貞夫 城陽市青少年健全育成市民会議
 宮本 四郎 福知山市少年補導委員連絡協議会
 若林 勉 京都府スポーツ少年団

青少年育成部門団体（5団体）

北少年補導委員会・大將軍支部
 社団法人京都青年会議所
 城陽市青少年健全育成市民会議富野校区会議
 日本ボーイスカウトきつがわ第1団
 八幡市スポーツ少年団

青少年部門個人（1名）

井上 真登 右京少年補導委員会学生班

第33回「少年の主張」京都府大会～わたしの主張2011～ 開催結果

平成23年9月25日（日）、京都こども文化会館「大ホール」にて、少年の主張京都府大会～わたしの主張2011～を開催しました。

（主催／京都府青少年育成協会・京都府PTA協議会・京都市PTA連絡協議会）

[作品募集]

6月に、府内各中学校等に応募を呼びかけたところ、24校301編の作文が寄せられました。

[審査]

京都新聞社の論説委員丸毛静雄氏を審査委員長に、当協会の津守会長他計7名による事前審査により、応募作文301編から大会発表者15名を選出しました。

[大会当日]

大会は、日本ボーイスカウト京都連盟の早川隆太くん（中学3年生）、松田眸さん（中学3年生）の司会により進行了ました。作文部門では15名の主張発表が行われ、パフォーマンス部門では1グループの発表を行いました。

なお、作文部門において厳正な審査の結果、京都府知事賞には、「私を変えてくれた父」について主張した、京都市立蜂ヶ岡中学校3年の住井彩江さんが選ばれました。

住井さんの主張は、11月に開催される全国大会（主催：独立行政法人国立青少年振興機構）に京都府代表として推薦しましたところ、全国大会での発表には至りませんでした。努力賞を受賞されました。

[審査結果]

（作文部門）

京都府知事賞

「私を変えてくれた父」

住井 沙江 京都市立蜂ヶ岡中学校3年

京都府教育委員会教育長賞

「森の声」

長谷川稜奈 長岡京市立長岡第四中学校2年

京都府青少年育成協会会長賞

「長女だから」

中井 美希 南丹市立園部中学校3年

京都府PTA協議会会長賞

「そのゴミの行方」

江藤 つぐみ 南丹市立美山中学校3年

京都市PTA連絡協議会会長賞

「『ありがとう』」

小寺 風華 京都光華中学校2年

京都府公立中学校校長会会長賞

「はじめの第一歩」

佐織 みさと 舞鶴市立加佐中学校3年

京都新聞社賞

「大きな力」

船越 美里 南丹市立園部中学校3年

KBS京都賞

「元気と笑顔でいっぱいのもち」

中小路 崇仁 長岡京市立長岡第四中学校3年

京都府青少年育成協会会長奨励賞

「今、すばらしき時代のために」

堀 桜子 南丹市立八木中学校3年

「天国にいったおばちゃんー明日がくることは奇跡ー」

木村 菜々 京都府立洛北高等学校附属中学校1年

「家族の絆」

山本 萌花 亀岡市立大成中学校3年

「支え合いの中で」

梶井 遥可 舞鶴市立若浦中学校3年

「怖～い先輩」

桐 ちか子 南丹市立園部中学校3年

「人とのつながり」

佐藤 妃奈 花舞鶴市立白糸中学校3年

「認知症に学ぶ」

辻 新 京丹後市立橋中学校2年

（パフォーマンス部門）

京都府青少年育成協会会長奨励賞

京都市立蜂ヶ岡中学校読書部

「ぶんぶんクラブ蜂ヶ岡中学の環境への思い～未来に向けて～」



[審査委員の方々] (五十音順◎は委員長)

- | | |
|---------------------------|-------------------------------|
| 東 憲彦 京都府PTA協議会会長 | 姫野 孝宏 京都府府民生活部青少年課長 |
| 高木 麻衣 少年の主張OG (第28回大会知事賞) | ◎丸毛 静雄 京都新聞社論説委員 |
| 田中 泰弘 京都府公立中学校長会会長 | 水島 秀文 京都府教育庁指導部学校教育課総括指導主事 |
| 田野 照子 京都府連合婦人会会計 | 宮本 英樹 株式会社京都放送報道部長 |
| 津守 俊一 社団法人京都府青少年育成協会会長 | 安井 大悟 京都府私立中学高等学校連合会副会長 |
| 長屋 博久 京都市PTA連絡協議会会長 | 吉田 道子 社団法人ガールスカウト日本連盟京都府支部支部長 |

なが——い、おつきあい。

貯める、運用する、借り入れる、積み立てる、備える、管理する…

京都銀行は、人生のさまざまなシーンで皆様を応援します。

お気軽にご相談ください。

飾らない銀行

<http://www.kyotobank.co.jp/>

第17回 「明るい家庭づくり(家庭の日)」 絵画展スタート!



平成23年度「明るい家庭づくり(家庭の日)」絵画展の開催にあたり、府内小学生を対象に作品の募集を行なった結果、659点の応募がありました。

その中から審査の結果、京都府知事賞に薦岡美里さん(京都女子大学附属小学校5年)、京都府青少年育成協会会長賞に安藤優理さん(京都市立朱雀第一小学校6年)、京都府教育委員会教育長賞に西村陸杜くん(木津川市立高の原小学校1年)、京都市教育委員会教育長賞に辻本貴哉くん(京都市立翔鸞小学校4年)、他優秀賞に16名のみなさんが入賞され、去る12月23日、京都府立総合社会福祉会館(ハートピア京都)において表彰状が授与されました。

なお、府内において開催する絵画展は次の通りです。ぜひ足をお運びいただき、子どもたちのすばらしい作品をご覧くださいませようご案内いたします。



京都府知事賞 薦岡 美里さん



京都府青少年育成協会会長賞 安藤 優理さん



京都府教育委員会教育長賞 西村 陸杜くん



京都市教育委員会教育長賞 辻本 貴哉くん

入賞者のみなさん

【京都府知事賞】

薦岡 美里 京都女子大学附属小学校5年

【京都府青少年育成協会会長賞】

安藤 優理 京都市立朱雀第一小学校6年

【京都府教育委員会教育長賞】

西村 陸杜 木津川市立高の原小学校1年

【京都市教育委員会教育長賞】

辻本 貴哉 京都市立翔鸞小学校4年

【優秀賞】

- 末吉 凪 亀岡市立亀岡小学校1年
- 黒住 弥生 京都女子大学附属小学校1年
- 中下 和香 木津川市立木津小学校2年
- 隅田 爽羽 木津川市立木津小学校2年
- 木村 日麗 長岡京市立長岡第四小学校2年
- 兒玉 周子 木津川市立相楽台小学校2年
- 橋浦 希実 木津川市立高の原小学校2年
- 橋本 愛海 京田辺市立三山木小学校3年
- 稲垣 里菜 ノートルダム学院小学校3年
- 西村 楓乃 木津川市立高の原小学校3年
- 藤田 みゆ 亀岡市立亀岡小学校4年
- 木村 紬 井手町立井手小学校4年
- 畑 朱紋 京都市立朱雀第一小学校5年
- 坂 悠真 久御山町立佐山小学校5年
- 八木 海音 南丹市立八木小学校6年
- 安藤 理恵 京都市立朱雀第一小学校6年

■平成23年度明るい家庭づくり絵画展(入選作品)日程

開催期間	開催場所
平成23年12月23日(金・祝)	ハートピア京都(京都府立総合社会福祉会館) 大会議室(展示・表彰式) 中京区竹屋町通烏丸東入る
平成23年12月28日(水)~1月13日(金) *最終日は午前中	京都府庁 2号館 1F 展示ロビー 上京区下立売通新町西入る 京都府庁 2号館 (開庁日12/29~1/3.7.8を除く。)
平成24年1月14日(土)~1月20日(金)	久御山町「ふれあい交流館 ゆうホール」 久世郡久御山町佐古外屋敷235番地
平成24年1月25日(水)~1月31日(火)	アグリセンター大宮「エントランス」 京丹後市大宮町大口228-1
平成24年2月3日(金)~2月8日(水)	丹後地域公民館 1Fロビー 京丹後市丹後町人2624番地
平成24年2月11日(土)~2月13日(月)	綾部市民センター 綾部市並松町上溝口14
平成24年2月19日(日)~2月25日(土)	南山城村文化会館(やまなみホール) 南山城村大学北大河原小学久保8
平成24年3月1日(木)~3月7日(水)	京丹波町中央公民館 船井郡京丹波町蒲生野口38
平成24年3月22日(木)~3月28日(水)	木津川市中央図書館 木津川市木津町内垣外36

審査委員の方々(五十音順◎は委員長)

- 小畑 富美 子どもらに残せる社会をつくる会 代表
- ◎高橋 淳夫 京都府教育委員会
- 京都府総合教育センター北部研修所 研究主事兼指導主事
- 津守 俊一 (社)京都府青少年育成協会会長
- 中下 美華 京都市教育委員会学校指導課 指導主事
- 姫野 義宏 京都府府民生活部青少年課 課長

第九回「俳句、短歌で人とのふれあいを」受賞者決定

平成二十三年度の高校生を対象に家庭・学校生活・地域社会をテーマに俳句・短歌を募集しましたところ、俳句一、二八五句、短歌一四二九、首の応募があり、厳選な審査の結果、俳句十五句、短歌十五首の優秀作品が決定しました。

俳句作品

◆京都府知事賞

人に会い心に新たな種つ

◆京都府青少年育成協会会長賞

募金する自分でできる支援かな

◆京都府教育委員会教育長賞

本当を伝えるためにうそをつく

◆京都市教育委員会賞

妹は背だけ伸びてる青みかん

◆優秀賞(十一名)

お母さん待ってとつなく小さな手

繋いだ手高鳴る胸を誰か止めて!

あの人が見ている人は姉だった

僕の見える君の瞳に僕はなく

おばあちゃんが寝言を言った「お母さん」

湯たんぽをそおとと母のあしもとに

大丈夫伝わってるよババの愛

「いつできます」言えば毎日「気をつけて」

説明会去年の自分を思い出す

父と母寄り添う二人の背中みる

京都府立京都すばる高等学校二年

京都府立木津高等学校二年

京都府立嵯峨野高等学校二年

京都市立日吉ヶ丘高等学校三年

京都府立嵯峨野高等学校二年

京都府立桃山高等学校三年

福知山成美高等学校三年

京都府立桃山高等学校二年

京都府立塔南高等学校二年

京都府立桂高等学校二年

福知山淑徳高等学校二年

京都市立塔南高等学校二年

京都府立大江高等学校三年

京都府立嵯峨野高等学校二年

京都府立須知高等学校二年

藤田 誠也

奥崎 未夢

大谷 文乃

津岡 咲良

麻田 耀子

伊藤 千保

岩崎 友香

木村 俊

大森 直也

朴 雪華

福田亜沙夏

別所 優希

増田 綺衣

森 美景

安田 知世



短歌作品

◆京都府知事賞

見上げてた母の背を追い横並びいつしか肩がふれあう高さ

◆京都府青少年育成協会会長賞

おじいちゃんおかえりなさいごゆつくり風鈴揺れる初めての盆

◆京都府教育長賞

帰宅後に病の床のわが母の顔を確かめ調理場に立つ

◆京都市教育長賞

夕暮れの名残日包む帰り道母子の影が伸びて重なる

◆優秀賞

すやすやと眠る私にかけぶとんおこさぬように母のやさしさ

またつもろい空蟬くだいては己の姿重ね合わせて

君となら短いメールも嬉しくてつい桃色の絵文字が笑う

テーブルにひとつ転がる夏みかん寂しげなので食べるの止める

おばあちゃんその顔にあるしわの数あなたが笑った幸せの数

おめでどう友の行く先決まったく次は自分と二歩踏み出す

ほほえんで「なんとかなるさ」って君は言う君が言ったらそんな気がする

あの日からもう半年が過ぎたのに心におもひ飲み込んだまま

朝方に階段降りる黒スーツ行ってくるぞと語る父の背

見てごらん喧嘩したばかり母の声まあるい月にまあるい心

残り火で恋の記憶を燃やすとき最後の嘘だけ灰にならない

川原田 茜

笹江 祐希

倉爪 咲織

廣嶋 亜美

浅田 裕子

阿部 裕美

大国 茜

大塚 亮介

立野 優希

辻本めぐみ

馬場ゆみか

藤本 侑紀

山川 帆澄

山下 英莉

湯川 憲也

京都府からのお知らせ(薬務課)

「きょうと薬物乱用防止行動府民会議」を設立!



京都府では、府民、特に青少年の薬物乱用ゼロを目指し、行政やPTA、青少年団体、業界団体等様々な関係者や関係団体が協力・協働して予防啓発活動等に取り組む「きょうと薬物乱用防止行動府民会議」を設立しました。

10月9日(日)には、京都市下京区のシルクホールで例年実施している「麻薬・覚せい剤乱用防止運動京都大会」と併せ設立総会を開催しました。

総会では、京都少年鑑別所精神科医の定本ゆきこさんから「若年層における薬物乱用問題について-いま私たちにできること-」と題して、若者の薬物乱用の背景や問題点、対応策などについてお話いただきました。

さらに、大学や専門学校が学内での薬物乱用防止啓発活動を行うため、教職員を対象に京都府から京都府薬物乱用防止指導員を委嘱し、学生啓発リーダーによる「NO DRUGS KYOTO」宣言を行いました。



また、総会に先立って、学生啓発リーダーが、四条烏丸交差点で、街頭啓発を行いました。

薬物乱用の問題は、決して他人ごとではなく、私たちの身近にある問題だということを、府民ひとりひとりが自覚できるよう、これからも街頭啓発等の御協力よろしく申し上げます。



青少年ケータイ安全教室の開催

講師 株式会社NTTドコモ 関西支社
ドコモ認定講師 宮重聖美 木下香恵 下別府美保



～i n 京都市～
(実施団体：伏見地区更生保護女性会)
開催日：10月12日（水）
伏見区役所



～i n 亀岡市～
(実施団体：亀岡更生保護女性連盟)
開催日：10月25日（火）
保津文化センター

～i n 八幡市～
(実施団体：八幡市青少年育成補導委員会)
開催日：10月15日（土）
八幡市文化センター



～i n 南山城村～
(実施団体：南山城村青少年育成協議会)
開催日：11月27日（日）
南山城村文化会館



～i n 京都市～
(実施団体：京都ボランティア協会)
開催日：10月22日（土）
ひと・まち交流館



～i n 舞鶴市～
(実施団体：舞鶴東地区更生保護女性会)
開催日：12月7日（水）
中総会館

「京都府子ども議会」を開催しました。

21世紀を担う青少年の健全な育成を図るため、子どもたちが積極的に意見を表明する機会づくりを通じて、地域の一員として主体的に考え、社会に参加する意識を育むとともに、京都府の議会や行政に対する関心、理解を深めることを目的として、府内の小学5・6年生60名の子ども議員による「京都府子ども議会」を開催しました。

＜＜本番に向けて・・・＞＞

テーマ：

環境、まちづくり、安全、教育、観光、自然、仕事、文化

□第1回ワークショップ

開催日 平成23年6月18日（土）（丹後、南丹広域振興局）
平成23年6月19日（日）（京都府庁西別館）

内容 京都府の仕事、議会のしくみ、子ども議員活動について

□第2回ワークショップ

開催日 平成23年7月25日（月）（丹後、南丹広域振興局）
平成23年7月26日（火）（京都府議会棟）

内容 質問内容確認 意見交換 役割分担 発表資料づくり

□第3回ワークショップ

開催日 平成23年7月27日（水）（京都府議会棟）

内容 全体交流会、議場見学等

＜＜本番～子どもたちの考え、提案～＞＞

京都府議会議場で子どもたちが議長、副議長、議員となり、環境・まちづくり・教育・観光などをテーマに、6班に分かれ子どもたちの視点に立った考え方や提案が発表され、子どもたちの熱心な発言に山田知事及び関係理事者も真剣に答弁されました。（8月8日傍聴者：府議會議員47名、保護者・学校関係等146名、インターネット中継）

＜質問内容＞

- | | |
|----------------------|--------------------------|
| 1班 観光地の環境／原子力に頼らない発電 | 4班 だれでも楽しいきょうの観光／体で感じる文化 |
| 2班 人にも動物にもやさしいまちづくり | 5班 京都の交通安全 |
| 3班 地域の交流と安全 | 6班 まちの中の暮らし／自然エネルギー対策 |



会員募集中

青少年の健全育成に参加しませんか!!

次代を担う青少年の健全育成を図るため、「府民総ぐるみの育成運動」を進めています。この趣旨にご賛同・ご協力いただける会員を募集しています。

□正会員（年額）団体3,000円 □賛助会員（年額）個人・団体（企業等）1口2,000円以上

*申込先（社）京都府青少年育成協会 TEL:075-417-0602 fax:075-417-0603